

横浜国際大会に参加して

会長 岩崎 圭三郎

8月5日-8日まで横浜パシフィコ横浜にて第69回国際大会が開催された。我がクラブから私と菅原瀬戸山陰部部長の2名で参加した。

最初に各国のフラックセレモニーで始まり国際書記の紹介のもとユース代表を含む交際リーダーによる参加国の旗が入場、その後来賓の挨拶 竹内元国際会長の司式により国際会長引継ぎ式が厳粛に行われた



その後国際大会委員会院長のベンソン ワブレメンより大会のメッセージがあった

基調講演は一般公開され枝広淳子氏による「命を未来へ継承するために」と題して講演された。講演も英語で行われわれは通訳機で谷本ワイズの同時通訳を聞きながら講演を聴いた。私は姫路青年会議所の例会等で枝広さんの話を何度か聞いていたが、いつ聞いても新鮮に感じられる話だった

講演で印象に残ったことは

- 1 目標を高く持つ 過去の経験や現実の問題に捕らえられずに未来志向で考える
- 2 つながりをお大切にす 目指していること以外にもさまざまな影響を与える可能性があるるので全体を見ることが大切
- 3 仕組みを創ること、変えること 目的や状況の変化に対応する仕組みを創る
- 4 大切なことを大切にする 私たちや未来の子供たちのみんなの幸せを考える。時にはスピードを緩めて考えることが大意説
- 5 周囲に伝える 夢を語り行動する 言葉より行動することが伝える力は大きい 目標を高く持って繋がりを大切に思いながら行動する



講演後ユースの環境問題アピールがあり枝広さんとともに環境のことを考えた

IPIP ナイトでは 2 部形式で行われた

1 部は IPIP スピーチとしてケビン直前会長がジャケットを脱いで話された。またワイズメン最高の栄誉ハリバーレンタイン賞が奈良メンに贈呈された



2 部は場所を変えてビュッフェ形式の IPIP ナイトで日本の夏祭りとして櫓がくまれ日本各地の盆踊りを披露した。飲み物は有料だったのでミネラルウォーターで乾杯した。DBC の東京目黒クラブとの交流会も食事を取りながら行った。



村野メンは BF の PR ブースを担当され福島コメットはマーシャルとして大活躍でした。

6 日午前 9 時より礼拝があり国際書記長の報告があった。その中で女性メンバーやユースの参画を推進することも報告された。今年からワイズメンズクラブ創立 100 年の 2022 年までの長期計画の報告もあった

全体会議では国連の UGP として STOPHIV/AIDS 及びロールバックマラリアの報告があった



全体会議では国連の UGP として STOPHIV/AIDS 及びロールバックマラリアの報告があった。ロールバックマラリアでは熱った TOF FF の資金で写真の蚊帳をアフリカの子供たちに送っています。STOOHIVI/AIDS 運動の報告書が各クラブに西日本区から届いていますのでご確認ください。

## 瞑想の時と平和の時間

広島原爆投下から今日で 65 年の記念日です。その思いを忘れずにということで秋葉広島市長のメッセージが代読され 広島の西日本区大会で上演された I P r a y を上映し平和について考えた



昼からエスカーションとし東京見学(浅草寺)だった。滞在時間が 1 時間とハードなものだった。バスの車窓からお台場 東京スカイツリー等みながら浅草寺へ到着 仲見世や雷門などをみてバスに乗り上野 秋葉原 銀座と車窓で楽しみながら約 2 時間のコースで横浜に戻ってきた

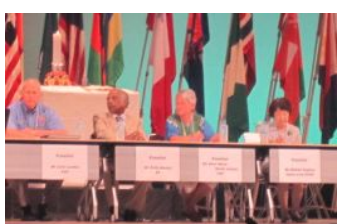


夜は I P E 晩餐会が行われた着座のbuffet形式で行われた



## 7日全体フォーラム

「持続可能な社会に向けて」-私たちにできることをテーマにパネルディスカッションが行われたコーディネーターに枝廣淳子氏パネリストにコリンランビー（PAP）フィリップマサイ（APE）アンマリーヘンツトジェンセン（PAP）杉浦真紀子（西日本区PRSD）の4ワイズがパネリストとして発言があった。各地域における環境への取り組みが発表され各自でできることを考えさせられた。その中で興味深いことは、環境問題は女性のほうが男性に比べて興味があり、実践されている方が多いということです。物質的に豊かであっても精神的貧しければいい環境とは言えない。精神的にも豊かになり環境を地球規模で考える必要を感じた



昼食時に東京目黒クラブの福島メネット と食事をとった。福島夫妻がホームステイで受け入れカナダのメンバーを紹介していただき交流をもった。また姫路クラブのミニバナーを彼女たちからピンバッジを交換しました



昼から分化会地域フォーラムが行われた

すべて英語なのでほとんど理解ができず途中で退席し横浜見物を行った

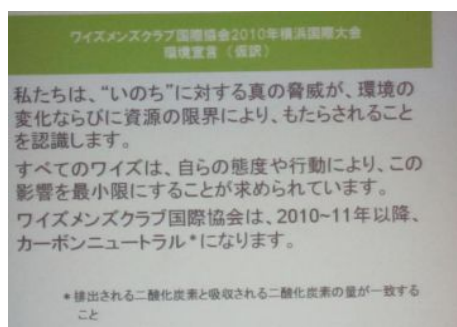
夜国際会長晩餐会だった。東京目黒クラブ福島メネット コメントとも交流をした



8日ユースコンボケーションの報告会がおこなわれた。本日は礼拝から進行まですべてユースで行われた。各国のユースの代表が各国で行った事業の報告があった。橋崎真実さんも英語活動報告のでスピーチをされた。



国際書記の引き継ぎ式環境宣言の採択も行われました



閉会式

最後に閉会式があり藤井国際会長の挨拶 次期大会ノルウェイのPRと続き閉会となった

